

伊豆半島道路ネットワーク会議 の取組

平成29年1月19日

静岡県 交通基盤部 道路局 道路企画課

しずおか×みち
技

伊豆半島道路ネットワーク会議

1 概要

静岡県と美しい伊豆創造センターは、伊豆縦貫自動車道を背骨として肋骨となる国県道、幹線市町道を含む地域全体の道路網のあるべき姿を検討し、短期、中長期を見据えた実施計画を策定するため、平成 28 年 3 月に「伊豆半島道路ネットワーク会議」を設置した。

これまでに 3 回の会議を開催し「伊豆半島道路ネットワークの利活用による地域活性化プロジェクトマップ」を策定した。平成 29 年 2 月に開催を予定している第 4 回会議では「伊豆半島の道路網整備実施計画」の策定を予定している。

2 検討体制

(1) 伊豆半島道路ネットワーク会議

○検討事項（アウトプット）

- ・伊豆半島道路ネットワークの利活用による地域活性化プロジェクトマップ
- ・伊豆地域の道路網のあるべき姿
- ・東京五輪の開催を踏まえた伊豆地域の短期、中長期にわたる実施計画

○メンバー

美しい伊豆創造センター会長、同事務局長、静岡県交通基盤部長、同道路局長
下田、熱海、沼津土木事務所長

○オブザーバー

国土交通省沼津河川国道事務所長、静岡県文化・観光部理事（技術調整担当）、
政策企画部東部地域政策局長、賀茂振興局長、文化・観光部伊豆観光局長

(2) 作業部会

会議の円滑な運営を図るため、作業部会を置く。

○メンバー

美しい伊豆創造センター会長、同次長、伊豆 13 市町道路担当部長又は課長
静岡県交通基盤部道路局道路企画課長、道路整備課長
静岡県道路公社道路部長

○オブザーバー

国土交通省沼津河川国道事務所副所長、調査第 2 課長

(3) 事務局

美しい伊豆創造センター、静岡県交通基盤部道路局（道路企画課）

3 スケジュール

| | |
|------------------|---------------------------|
| 平成 28 年 3 月 30 日 | 第 1 回会議（伊豆半島道路ネットワーク会議設置） |
| 平成 28 年 7 月 28 日 | 第 2 回会議 |
| 平成 28 年 11 月 8 日 | 第 3 回会議（プロジェクトマップ策定） |
| 平成 29 年 2 月頃 | 第 4 回会議（実施計画策定）※予定 |

4 その他

実施計画及びプロジェクトマップは、伊豆縦貫自動車道など、国に対する予算要望活動等に PR 資料としての活用を想定している。

伊豆半島道路ネットワークの利活用による地域活性化プロジェクトマップ

平成28年11月
伊豆半島道路ネットワーク会議



世界的な観光地にふさわしい信頼性の高い道路ネットワークの整備

伊豆縦貫自動車道を背骨として、肋骨となる国県道、幹線市町道を含む地域全体の道路網の整備

| 道路名 | 供用予定年度 | 摘要 |
|---------------------------|--------|----------|
| A (国)414号 伊豆縦貫自動車道 天城北道路 | H30 | 背骨 |
| B (国)414号 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路 | H30年代 | 背骨 |
| C (国)135号 吉田～川奈拡幅 | H30年代 | 外周道路*1 |
| D (国)136号 江間交差点立体化 | H32 | 東京五輪アクセス |
| E (国)136号 下船原バイパス | H30 | ICアクセス |
| F (国)136号 土肥拡幅 | H30 | ICアクセス |
| G (国)136号 雲見～松崎拡幅 | H30年代 | 外周道路*1 |
| H (国)136号 吉佐美バイパス | H30年代 | ICアクセス |
| I (国)414号 須原拡幅 | H30年代 | ICアクセス |
| J (国)414号 静浦バイパスI期 | H30年代 | ICアクセス |
| K (主)下田松崎線(松崎町小杉原) | H28 | ICアクセス |
| L (主)下田石廊崎線(石廊崎) | H30 | 外周道路*1 |
| M (主)沼津土肥線(西浦木負～江梨) | H30年代 | 外周道路*1 |
| N (主)伊東大仁線(宇佐美/下畑) | H32 | 東京五輪アクセス |
| O (主)伊東西伊豆線(西伊豆町大沢里) | H30年代 | ICアクセス候補 |
| P (主)熱海大仁線(大野/柏久保) | H32 | 東京五輪アクセス |
| Q (一)中大見八幡野線(伊東市池) | H30年代 | ICアクセス |
| R (一)南伊豆松崎線(松崎町岩科北側) | H30 | ICアクセス |
| S (一)河津下田線(縄地/落合) | H30年代 | ICアクセス |
| T (一)仁科峠宇久須線(西伊豆町宇久須) | H29 | ICアクセス候補 |
| U (都)三島駅北口線 | H30年代 | ICアクセス |
| V (都)下土狩文教線 | H30年代 | ICアクセス |
| W (市)矢熊筏場線 | H30年代 | ICアクセス |

住む人にも訪れる人にも魅力的な快適空間の創造

| まちづくり | 予定年度 |
|---------------------------------|-------|
| あ 【伊豆全体】伊豆半島の景観形成の取組の推進 | 実施中 |
| い 【2市3町】定住促進事業(空家バンク)の推進 | 実施中 |
| う 【西伊豆町】県外大学生との交流拠点施設の整備*2 | H29 |
| え 【函南町】川の駅・河川防災ステーションの整備*2 | H31 |
| お 【南伊豆町】生涯活躍のまち(CCRC)計画の推進 | H31 |
| か 【県道路公社】「伊豆スカイライン新グランドデザイン」の推進 | H31 |
| き 【下田市】稲穂地区の里山を活かした地域づくり | H30年代 |

伊豆半島グランドデザイン 世界が称賛する伊豆へ!

◆伊豆半島地域の観光交流客数

H25年: 3,950万人 → H31: 4,700万人
(美しい「ふじのくに」まち・ひと・しごと創生総合戦略)

豊かな自然環境を生かした世界的な観光交流機能の強化

| 観光資源・拠点整備・イベント等 | 予定年度 |
|--|------|
| 1 【伊豆全体】県道223(ふじさん)号を活用した観光事業 | 実施中 |
| 2 【伊豆全体】伊豆地域における日本版DMOの登録 | H29 |
| 3 【伊豆全体】ユネスコ世界ジオパークの認定 | H30 |
| 4 【伊豆全体】東京オリンピック・パラリンピック自転車競技「伊豆ベロドローム」(伊豆市) | H32 |
| 5 【伊豆全体】サイクリングの聖地「ふじのくに」の整備 | H32 |
| 6 【東伊豆町】稲取高原親水広場の整備とイベント活用*2 | 実施中 |
| 7 【伊豆の国市】世界遺産韮山反射炉周辺観光拠点整備*2 | H28 |
| 8 【函南町】道の駅NW「重点道の駅」伊豆ゲートウェイ函南整備*2 | H29 |
| 9 【熱海市】観光ブランドプロモーション「意外と熱海」 | H30 |
| 10 【熱海市】初島第一漁港の多目的漁港交流広場の整備*2 | H30 |
| 11 【伊東市】伊東港の観光機能を備えた複合型魚市場整備*2 | H30 |
| 12 【伊豆市】(仮称)天城湯ヶ島IC周辺交流拠点「道の駅」整備 | H30 |
| 13 【南伊豆町】旧石廊崎ジャングルパーク跡地公園整備 | H30 |
| 14 【下田市】稲生沢・蓮台寺温泉と駅前の街歩き施設整備 | H32 |
| 15 【河津町】道の駅(仮称)「河津桜観光交流館」整備 | H33 |
| 16 【河津町】河津桜まつりと河津桜保護育成計画の推進 | H35 |

個性ある「場の力」を引き出す多彩な産業づくり

| 箇所・事業 | 予定年度 |
|---------------------------------------|------|
| ア 【伊豆市】小規模オフィス+住居 ドットツリープロジェクト | 実施中 |
| イ 【南伊豆町】差田地区への企業誘致*2 | H28 |
| ウ 【伊豆の国市】江間工業用地(伊豆長岡スポーツワールド跡地)への企業誘致 | H29 |
| エ 【三島市】三島玉沢IC周辺の医療・医薬品関連企業誘致*2 | H29 |
| オ 【伊豆市】農業法人への農地集約による農業振興*2 | H29 |
| カ 【函南町】「道の駅」を活用した地域産品6次産業化の推進*2 | H30 |
| キ 【沼津市】水産業活性化のための沼津港・戸田漁港の整備 | H30 |
| ク 【伊豆市】森林資源の効率的活用のための貯木場整備*2 | H30 |
| ケ 【松崎町】地域資源を活用した産学官連携の起業支援*2 | H30 |
| コ 【伊東市】産業活力向上のための伊東港・富戸漁港の整備*2 | H32 |

*1:「外周道路」とは、伊豆半島の外周に位置し、広域ネットワークを形成する道路
*2:「内陸のフロンティア」を拓く取組(静岡県指定)
(防災減災と地域成長を両立させた魅力ある地域づくり)

伊豆半島の道路網整備実施計画(イメージ)

《伊豆半島の道路網のあるべき姿》

凡例  概成(想定)  整備中・調査中(想定)

(A) 現況
(H28)



現況の道路ネットワーク

(B) 東京五輪時
(H32)



東京五輪開催時の道路ネットワーク

(C) 概ね10年後
(平成30年代後半)



河津下田道路概成時の道路ネットワーク

(D) 概ね20年後
(平成40年代後半)



伊豆縦貫自動車道概成時の道路ネットワーク

イメージ

イメージ

イメージ

《実施計画(主要事業)》

| 位置付け | (A)⇒(B) | (B)⇒(C) | (C)⇒(D) | (D)⇒ |
|------|---|---|--|--|
| 背骨 | <ul style="list-style-type: none"> 伊豆縦貫自動車道 天城北道路(国) 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(国) (国)136号 江間改築(県,県道路公社) | <ul style="list-style-type: none"> 伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(国) | <ul style="list-style-type: none"> . | <ul style="list-style-type: none"> . |
| 肋骨等 | <ul style="list-style-type: none"> (国)136号 土肥拡幅(県) (国)136号 下船原バイパス(県) (国)414号 静浦バイパス(県) (国)414号 須原拡幅(県) (主)下田松崎線(県) (主)沼津土肥線(県) (主)伊東大仁線(県) (主)熱海大仁線(県) | <ul style="list-style-type: none"> (国)136号 吉佐美バイパス(県) (国)136号 雲見～松崎拡幅(県) (国)414号 静浦バイパス(県) (国)414号 須原拡幅(県) (主)沼津土肥線(県) (一)中大見八幡野線(県) (一)河津下田線(県) | <ul style="list-style-type: none"> (国)414号 静浦バイパス(県) (一)河津下田線(県) (都)浜峰線(未定) | <ul style="list-style-type: none"> |

(注) 供用時期等は、伊豆半島道路ネットワーク会議で想定したもの。